

第37回 海洋開発シンポジウム 講演プログラム

2012.5.22作成

開催日:2012年6月27日(水)～6月28日(木)

【発表者のみなさまへ】

- (1) 発表時間は、1論文15分(発表10分、討議5分)です。 ※昨年度から変更になっていますので、ご注意ください。
- (2) 発表方法は、会場に用意されたパソコンとプロジェクタによるプレゼンテーションのみとします。(OHP等不可)
- (3) プレゼンテーションソフトは、「Microsoft Power Point」です。 **PowerPoint2002形式(*.ppt)**のファイルを用意して下さい。

(PowerPoint2007形式(*.pptx)は利用できません。)

- (4) パソコン再生の互換性が低い動画ファイル(*.mpg, DivX)等の使用は控えて下さい。再生されない場合があります。
- (5) 発表前の休憩時間に、会場に設置されたパソコンに、**USBメモリ(各自持参)を使って**、発表用ファイルをコピーして下さい。(CD-R, MO等不可)

【注意事項】二日目の各会場第一セッションは、開場からセッション開始まで時間が短いので、出来るだけ一日目の休憩時間や昼食時間に発表ファイルをコピーしてください。

- (6) **各自持参のUSBメモリは、ご自身のパソコンで【ウイルスチェック】を事前に行ってください。**

【注意】

- ・本講演プログラムは、WEBシステムの情報に基づいて作成しており、最終原稿での情報ではありません。ご了承下さい。
- ・シンポジウムで配布される講演プログラムは、最終原稿に基づいて作成されます。

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名
6/27(水)	9:00~9:05 第一会場 開会挨拶 委員長					
9:05 ~ 10:25	第1会場	津波 被災調査 木村克俊 室蘭工業大学	犬飼直之	岩手県北部周辺における東北地方太平洋沖地震による津波被害の調査報告	犬飼直之 細山田得三 陸叟皎 熊倉俊郎 南将人 入江博樹	
			鈴木崇之	2011年東北地方太平洋沖地震津波の岩手県南部における被災調査	鈴木崇之 佐々木淳 田島芳満 早野公敏	
			酒井和也	侵食海岸を襲った2011年地震・津波による護岸の破壊-茨城県の成田・上釜海岸の例-	酒井和也 宇多高明 清水達也 熊田貴之 本橋修二 渡邊徹	
			五十嵐竜行	流入小河川および海浜へのアクセス路からの津波侵入-九十九里浜の例-	宇多高明 五十嵐竜行 中橋正 保田英明 熊田貴之 酒井和也 清水達也	
			宇多高明	2011年の大津波による海岸災害と被災を免れた神社	宇多高明 三波俊郎 星上幸良 酒井和也	
休憩 10分						
10:35 ~ 12:10	第1会場	津波と津波による浸水 山本吉道 東海大学	久木田駿一	東北地方太平洋沖地震津波における津波襲来時の映像の解析と津波の数値計算	久木田駿一 柴山知也	
			大平幸一郎	長周期地震動による震源遠隔地での波の発生	大平幸一郎 柴山知也	
			中村友昭	沿岸に立地する建築物が津波による浸水量に与える影響に関する研究	中村友昭 水谷法美 芦澤哲 平川信也	
			Fadly Usman	Study on Reducing Tsunami Inundation Energy by the Modification of Topography Based on Local Wisdom	Fadly Usman 村上啓介	
			Min ROH	Measurement of the flow velocity for tsunami wave propagation	Min ROH Monammaa Bagus ADITYAWAN Hitoshi TANAKA	
休憩 60分						
13:10 ~ 14:45	第1会場	津波と構造物, がれき 稲垣聡 鹿島建設(株)	傳亮司	津波防御施設としての胸壁天端高決定手法に関する検討	傳亮司 小竹康夫 荒木進歩	
			竹鼻直人	フレア護岸の津波に対する水理特性シミュレーション	竹鼻直人 荻野啓 片岡保人 松岡寛和	
			安野浩一朗	津波による消波ブロック安定性に関する水理模型実験	安野浩一朗 岩塚雄大 西畑剛 古牧大樹 森屋陽一 伊野同	
			大井邦昭	津波越流に対する海岸堤防及び防波堤の強化に関する実験的研究	大井邦昭 林建二郎 河野茂樹	
			斉藤直	石炭灰造粒物による津波堆積ヘドロの再資源化	斉藤直 宮國幸介 樋野和俊 平岡順次 日比野忠史	
			林友弥	東北地方太平洋沖地震津波で発生したガレキの港湾における処分の可能性	鈴木武 林友弥 菅野甚活	
休憩 10分						
14:55 ~ 16:15	第1会場	津波流体力と避難 中野晋 徳島大学	林建二郎	海岸林に作用する流体力と抵抗則評価	林建二郎 浅野敏之 多田 毅 寺本行芳	
			稲垣賢人	東北地方大津波によって引き流された松の木の分布特性(仙台市内)	稲垣賢人 仲座栄三 入部綱清 渡邊康志	
			坂井良輔	海岸林樹木の幹や枝に作用する津波流体力の解析	浅野敏之 松元千加子 國生大樹 坂井良輔	
			杉本晃洋	避難意思決定に及ぼす東日本大震災の影響	杉本晃洋 石垣泰輔 武藤裕則 馬場康之 島田広昭	
			神谷大介	近地と遠地の津波警報発表時における住民の避難行動に関する分析	神谷大介 當間優樹 赤松良久 富山潤	
休憩 10分						
16:25 ~ 17:50	第1会場	特別セッション S-1 津波と海域施設 オーガナイザー 下迫健一郎(港湾空港技術研究所) コーディネーター 木村克俊(室蘭工業大学) 五明美智男(千葉工業大学)	有光剛	陸上構造物前面の浸水深を用いた津波波圧算定式の提案	有光剛 大江一也 川崎浩司	
			丸山草平	防波堤港内側マウンド被覆材の津波に対する安定性に関する実験	丸山草平 松本朗 半沢稔	
			根木貴	港湾における津波被害と粘り強い構造に関する一考察	根木貴	

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名									
6/28 (木)	9:00 ～ 10:20	第1会場	津波の伝播計算 小竹康夫 東洋建設(株)	鈴木一輝	東海・東南海・南海三連動型巨大地震に伴う津波伝播特性に関する数値的研究	川崎浩司	鈴木一輝								
				川崎浩司	東海・東南海・南海三連動型巨大地震による津波浸水予測に関する研究	川崎浩司	鈴木一輝	高須吉敬							
				溝端祐哉	和歌山県における想定を上回る津波に対する浸水危険度の変化に関する研究	安田誠宏	溝端祐哉	奥村与志弘	間瀬肇	森信人	島田広昭				
				岩前伸幸	銚子沖における東北地方太平洋沖地震津波 一再現数値実験とその特徴一	岩前伸幸	福山貴子	秋山義信	池谷毅	福本幸成					
				稲垣聡	断層領域の運動を考慮した津波解析とその課題	稲垣聡	池谷毅	武村 雅之							
休憩 10分															
10:30 ～ 12:05	第1会場	津波による地形の変化 辻本剛三 神戸市立工業高等専門学校	加藤史訓	津波による地形変化に関する現地調査	加藤史訓	野口賢二	諏訪義雄	坂上敏彦	佐藤祥昭						
			秋元和實	音響解析による気仙沼湾における津波襲来後の海中環境と堆積物分布特性の把握	秋元和實	滝川清	矢北孝一	外村隆臣	滝野義幸						
			神山享一	福島県松川浦の東日本大震災津波前後での底質・地形変化	日高正康	涌井邦浩	神山享一	鷹崎和義	西隆一郎	山下善	林健太郎				
			星上幸良	2011年大津波による福島県岩間佐糠海岸における砂州の大変形と津波被害	宇多高明	星上幸良	野志保仁	酒井和也							
			Julianti Manu	津波による第 I 砂丘部および海岸保全構造物背後の洗掘地形について	西隆一郎	Julianti Manu	Tommy Jansen	林健太郎							
黒澤祐司	東北地方太平洋沖地震による海食崖の崩壊とその後の変形	小林昭男	宇多高明	黒澤祐司	遠藤将利	遠藤威									
休憩 60分															
13:05 ～ 14:40	第1会場	津波力と漂流物 秋山義信 鹿島建設(株)	澁谷陽	平野部に遡上した津波による漂流物の衝突力	澁谷陽	相原昭洋	新井信一	高橋俊彦							
			青山功治	遡上津波と胸壁からの反射波によるコンテナの漂流特性と海上への流出対策工の有効性に関する研究	中村友昭	青山功治	水谷法美								
			馬越一也	津波襲来時における大型漂流物の長大橋衝突シミュレーション	馬越一也	葛漢彬	野中哲也	原田隆典	村上啓介						
			森本陽介	津波による橋梁への作用津波力と桁移動に関する数値解析	中村友昭	Xingyue Ren	森本陽介	水谷法美							
			青木悟	ビルに作用する津波力とそれに及ぼす空間形状の影響に関する研究	李光浩	青木悟	水谷法美	芦澤哲	平川信也						
休憩 10分															
14:50 ～ 16:10	第1会場	耐津波構造物 織田幸伸 大成建設(株)	木村雄一郎	フラップゲート式可動防波堤の実海域試験	木村雄一郎	近本武	吉田宏志	下迫健一郎	清宮理						
			山川善人	建屋外壁に設置された浮体式フラップゲート防水扉の段波応答特性に関する実験的研究	木村雄一郎	山川善人	川端樹生	水谷法美	平石哲也	間瀬肇					
			長谷川巖	一般防波堤の津波越流による港内側マウンドの洗掘と対策	佐藤正勝	米山治男	長谷川巖	稲垣茂樹							
			山先達也	リアス式湾における津波防波堤の効果的な配置法に関する研究	中村孝幸	山先達也	Nyein Zin Latt								
			小竹康夫	天端を越流する津波が混成堤式防波堤のケーソン部に与える波圧特性に関する実験的研究	小竹康夫	荒木進歩	松村章子								
16:15～16:25 第一会場 閉会挨拶 幹事長															

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名								
6/28 (木)	9:00 ～ 10:20	第2会場	新たな沿岸プロジェクトの創出 関本恒浩 五洋建設(株)	山田吉彦	地方公共団体による地域海洋基本計画策定に関する調査研究	山田吉彦	川上哲太郎	川崎一平						
				吉原到	閉鎖性海域における実現性と有効性を踏まえた環境改善プロジェクトの提案	足立吉宏	吉原到	玉上和範	伊藤義将	木村光俊	鈴木高二朗	佐々木淳	関本恒浩	
				藤田健志	人工島建設プロジェクトの事例分析と評価	榎正浩	藤田健志	島谷学	石原慎太郎	鈴木高二朗	佐々木淳	関本恒浩		
				木村光俊	閉鎖性海域における既往の環境改善プロジェクトの評価	伊藤義将	木村光俊	玉上和範	足立吉宏	吉原到	鈴木高二朗	佐々木淳	関本恒浩	
				石原慎太郎	機能と地域性に着目した人工島建設プロジェクトの提案	島谷学	石原慎太郎	榎正浩	藤田健志	鈴木高二朗	佐々木淳	関本恒浩		
休憩 10分														
10:30 ～ 12:05	第2会場	地盤と液状化 土田孝 広島大学	竹花和浩	浮き型格子状固化処理工法の液状化地盤への適用性に関する実験的検討	高橋英紀	森川嘉之	津國正一	福武毅芳	鈴木亘	竹花和浩				
			大久保陽介	直杭式横棧橋の異なる照査手法による棧橋応答の比較	大久保陽介	小濱英司	楠謙吾							
			藤井照久	海上空港における液状化対策としての静的圧入締固め工法の数値解析手法	高橋英紀	大橋照美	藤井照久	金子智之	水野匠					
			丸山憲治	液状化対策のための浮き型格子状固化処理工法の岸壁への適用性に関する検討	高橋英紀	森川嘉之	吉田誠	川崎廣貴	田口博文	丸山憲治				
			栗原直範	液状化の影響を考慮した傾斜式護岸の簡易耐震照査手法に関する研究	長尾毅	栗原直範								
		小林薫	水産系副産物(貝殻)を用いた砂混入防止型キャピラリーバリア地盤に関する検討	中房悟	小林薫	森井俊広	松元和伸							
休憩 60分														
13:05 ～ 14:40	第2会場	地盤改良 佐々真志 (独)港湾空港技術研究所	平井俊之	岸壁の残留変形量に関する地震動のばらつきの影響の簡易評価	平井俊之	長尾毅								
			山崎智弘	サンドマスタックを用いた廃棄物護岸の遠心力模型実験とFEM解析	山崎智弘	澤田豊	鶴ヶ崎和博	磯貝悠美子	古市謙次	野々村千里	山田幸一	片岡雅貴		
			海野寿康	遠心載荷模型実験を用いた過剰間隙水圧消散工法による液状化対策の効果の検証	海野寿康	林健太郎	浅田英幸	居場博之						
			田中裕一	カルシア改質土を用いた海面埋立と地盤の評価	田中裕一	山田耕一	大久保泰宏	渋谷貴志	中川雅夫	赤司有三	一村政弘	山越陽介		
			増田龍哉	ペーパースラッジ灰造粒物の現地適用性に関する検討	増田龍哉	久保田健	志村吉彦	寺澤一雄	小野裕司	福岡大造	五十嵐学	滝川清		
		新舎博	新海面処分場の延命化対策-真空圧密工法による減容化効果-	直井恒雄	渡部要一	新舎博	日高征俊	白神新一郎						
休憩 10分														
14:50 ～ 16:10	第2会場	耐震 片山裕之 五洋建設(株)	久保田謙作	親不知海岸高架橋の波浪対策消波護岸の磨耗現地調査とその対策法	久保田謙作									
			西田孝弘	点検診断結果に基づく海岸保全施設の劣化進展過程の評価に関する2, 3の考察	岩波光保	西田孝弘	加藤絵乃	川端雄一郎						
			菅付紘一	コンクリートブロック多段積み構造の耐震性向上対策に関する基礎的研究	菅付紘一	水田洋司	藤田浩一	伊井洋和	佐々木公彦	高橋洋一				
			足立一美	管理型廃棄物海面処分場埋立護岸・遮水工のレベル2地震に対する耐震性能評価	足立一美									
			曾根照人	防波堤のチャート式耐震診断システムの開発	曾根照人	栗原直範	山本修司	水谷雅裕	近藤武司	森本徹	井合進	一井康二		
16:15～16:25 第一会場 閉会挨拶 幹事長														

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28 (木)	9:00 ～ 10:20	第3会場	海浜変形 加藤史訓 国土交通省国土技術政策総合 研究所	大貫崇	太平洋に流入する中小河川の河口砂州の季節変動の観測	大貫崇	小林昭男	宇多高明	芹沢真澄	遠藤将利	野志保仁		
				玉井昌宏	砂浜の色彩の相対比較と近隣河川の流域地質との関係	玉井昌宏	辻本剛三						
				柴崎誠	宮崎海岸(赤江浜)の海浜変形と侵食の実態	宇多高明	清野聡子	三波俊郎	高瀬和博	柴崎誠	酒井和也		
				菊池泉弥	茨城県阿字ヶ浦海岸の海浜変形の実態	宇多高明	野志保仁	熊田貴之	酒井和也	本橋修二	菊池泉弥		
				小澤弘樹	伊豆大島間伏海岸の海浜変形機構	宇多高明	小澤弘樹	星上幸良	野志保仁	清水達也			
休憩 10分													
10:30 ～ 12:05	第3会場	漂砂 田島芳満 東京大学	細川順一	神奈川県初声海岸の海浜変形機構と対策検討	宇多高明	細川順一	中西史一	宮原志帆	芹沢真澄	石川仁憲			
			大木康弘	BGモデルによる大津漁港泊地への堆砂対策検討	宇多高明	大木康弘	宮原志帆	芹沢真澄	三波俊郎	住田哲章			
			戸巻昭三	石狩湾新港の港内漂砂流入防止に関する考察	戸巻昭三	佐藤寿彦	竹沢三雄	後藤浩					
			大谷優衣	長期の深浅測量結果に基づく関門航路の水深経年変化に関する検討	横田雅紀	大谷優衣	山城賢	橋本典明	春日井康夫	本田一光	井芹絵里奈		
			WIDYANINGTIA S	Investigation on depth of closure influenced by wave reflection from coastal structure	WIDYANING TIAS	Hitoshi TANAKA							
休憩 60分													
13:05 ～ 14:40	第3会場	侵食対策 鈴木崇之 横浜国立大学	関口陽高	サンドバック工法の設計時の耐候性能決定方法の検討	関口陽高	諏訪義雄	野口賢二	渡辺国広	伊藤幸義	岩佐隆広			
			渡辺国広	サンドバックで構築された海岸保全施設の変状連鎖に関する海外事例調査及び水理模型実験	渡辺国広	宇井正之	二階堂竜司	細谷州次郎	高田保彦	諏訪義雄	野口賢二	関口陽高	
			引山誠	琵琶湖近江白浜における突堤と養浜による侵食対策の効果検証	宇多高明	引山誠	小澤宏樹	星上幸良	清水達也	野志保仁			
			宮原志帆	海岸線急変部に設置された突堤と離岸堤の漂砂制御効果の比較	芹沢真澄	宇多高明	宮原志帆						
			山野貴司	海底勾配の違いによる低天端有脚式離岸堤の洗掘特性と対策工の効果に関する実験的研究	山野貴司	藤原隆一	野村浩二						
休憩 10分													
14:50 ～ 16:10	第3会場	閉鎖性内湾の環境 武田将英 東亜建設工業(株)	米倉瑠里子	博多湾の海岸線改変による潮汐・潮流と底質輸送への影響について	田井明	齋田倫範	米倉瑠里子	扇塚修平	清野聡子				
			熊井教寿	環境整備船「海輝」調査による有明・八代海の海域環境特性の把握	熊井教寿	大吞智正	滝川清	松下訓	川岸寛				
			大塚文和	東京湾を対象にした福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の流入量の推定	大塚文和	廣實信人	川西利昌	増田光一					
			早川博	風と塩水遊上の関連性に関する統計解析	早川博	加藤淳子	中山恵介	崇田徳彦	中内勲	石田哲也			
			齋藤孝	八代海における有害赤潮藻Chattonella antiqua増殖に関与する水質環境要因の正準対応分析	齋藤孝	滝川清	園田吉弘	高日新也					
16:15～16:25 第一会場 閉会挨拶 幹事長													

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名								
6/28 (木)	9:00 ～ 10:20	第4会場	海洋エネルギー 重松孝昌 大阪市立大学	田中翔一	数値波動水槽CADMAS-SURFの拡張による波力発電装置の空気流解析	田中翔一	武若聡	野戸秀晶						
				永井紀彦	GPS波浪計によって観測された洋上風の乱れ強度	永井紀彦	川口浩二	吉村豊	鷲尾朝昭	谷川亮一	青木功			
				榎田真也	浮体式波エネルギー吸収装置による圧縮空気生産に関する実験的研究	榎田真也	大貝秀司	石田啓						
				阿部翔太	自律駆動型水素吸蔵合金アクチュエータを用いた海水交換装置の現地適用に関する検討	宮武誠	阿部翔太	吉江祐人						
				藤田勇	洋上風力発電に向けての風杯式風速計の特性と補償	藤田勇	松崎義孝	永井紀彦						
休憩 10分														
10:30 ～ 12:05	第4会場	海象予測モデル 小田僚子 千葉工業大学	前川雅俊	現地観測データに基づく気液界面における熱輸送機構に関する研究	前川雅俊	重松孝昌	遠藤徹							
			日野幹雄	SDP風資料に基づく東京湾、伊勢湾、瀬戸内海の沿岸風・海上風・波高資料の精度評価	山口正隆	畑田佳男	野中浩一	日野幹雄						
			山口正隆	SDP風資料を用いた波浪推算モデルの東京湾・伊勢湾における適用性と波高極値の推定	山口正隆	畑田佳男	野中浩一							
			松浦邦明	高精度気象海象情報の開発と海上物流効率化への利用	松浦邦明	佐藤淑子	三嶋宣明	小林充	加納敏幸	大津皓平	庄司るり	高嶋恭子		
			横田華奈子	気象・海象予測を用いた工事船舶運航シミュレーション技術の開発	横田華奈子	伊藤一教	織田幸伸							
琴浦毅	瀬戸内海における波浪推算モデルを用いた海上作業可否の判定精度	琴浦毅	森屋陽一	関本恒浩										
休憩 60分														
13:05 ～ 14:40	第4会場	気候変動と海象 安田誠宏 京都大学	関克己	日本沿岸の海域・季節別の波浪統計量と気候変動指標の相関解析	関克己	河合弘泰	川口浩二	猪股勉						
			嶋田陽一	北太平洋における有義波高の中長期変動と気候変動指数の関係	嶋田陽一	高橋桂子	塩谷茂明							
			宇都宮好博	波浪推算データベースの再構築及び活用について	宇都宮好博	松藤絵理子	富田雄一郎	松浦邦明	窪田和彦	内田洋平	相中健吾	三嶋宣明		
			畑田佳男	瀬戸内海における1918～2005年の巨大台風時最大波高の空間分布の特性	畑田佳男	山口正隆	野中浩一							
			山根知洋	気候変動予測値に基づく九州沿岸における災害外力の変動特性に関する検討	横田雅紀	橋本典明	山根知洋	児玉充由						
河合弘泰	海岸保全施設の長寿命化の検討に用いる将来の潮位・波浪条件に関する考察	河合弘泰	森屋陽一	水谷法美	横田弘									
休憩 10分														
14:50 ～ 16:10	第4会場	流れ環境 川崎浩司 名古屋大学	鈴木靖	河川海洋結合モデルによる伊勢湾の河川流出水の影響について	鈴木靖	佐藤嘉展	道広有理	Sergey Varlamov						
			岡田輝久	4次元変分法を用いた水温・塩分定点観測データの同化法に関する検討	入江政安	辻陽平	岡田輝久	西田修三						
			吉江祐人	東京湾を対象としたPartial Cellの適用性の検討	丸谷靖幸	吉江祐人	中山恵介	新谷哲也	木下直貴	駒井克昭	小窪一毅	加藤淳子		
			中村倫明	CO2初期希釈過程を考慮した沿岸放出方式によるCO2拡散予測および海洋生物への影響評価	中村倫明	和田明	落合実							
			白木喜章	潮流が弱い海域における副振動を考慮した物質の拡散予測	佐藤徹	萩原博美	北澤健二	白木喜章	柴木秀之					
16:15～16:25 第一会場 閉会挨拶 幹事長														

日	時間	会場	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名							
6/28 (木)	9:00 ～ 10:20	第5会場	海岸港湾政策 柴山知也 早稲田大学	清野聡子	海岸管理者技術教育プログラムの企画と実施-国土交通大学校における海岸科研修の例	清野聡子	宇多高明	伊藤良弘	南雲吉久	秋山桂	五十嵐崇博	酒井和也	
				中島謙二郎	別府港海岸(北浜地区1)の里浜づくり-地域住民が参画した海岸保全施設整備事業-	梅崎康浩	中島謙二郎	小島治幸	齋藤潮	上島顕司	白井博己	石本健治	安藤義宗
				瀬間基広	完成自動車輸送の動向及び自動車専用船の船型分析	瀬間基広	赤倉康寛						
				安藤和也	AISデータを利用した世界主要コンテナターミナルのパス・ウィンドウ作成による稼働率分析	赤倉康寛	安藤和也						
				井山繁	犠牲量モデルを用いた国際海上コンテナ貨物流動分析モデルの構築	井山繁	渡部富博	後藤修一					
休憩 10分													
10:30 ～ 12:05	第5会場	沿岸の利用 鈴木高二朗 (独)港湾空港技術研究所	柳馨竹	沿岸航海の安全のための航海シミュレーションにおける気象・海象に関する航海情報の提示の研究	柳馨竹	塩谷茂明	牧野秀成						
			塩谷茂明	沿岸航海の安全支援のためのカーナビの利用と航海情報に関する研究	塩谷茂明	牧野秀成	柳馨竹						
			牧野秀成	全周囲カメラを用いた航海の安全支援のための視覚的情報提供に関する研究	牧野秀成	塩谷茂明	木村法由	浅野一郎					
			池本藍	洋上気象・海象予測情報のインタラクティブ表示システムの開発	間瀬肇	安田誠宏	池本藍	Tracey H. Tom	森信人				
			野志保仁	一宮海岸が良好なサーフスポットとして成立している理由	野志保仁	宇多高明	清水達也	熊田貴之	富澤和雄	川瀬栄	下木豪		
			小嶋博明	仙台新港におけるサーファーの利用動向及び海岸環境に関する調査	小嶋博明	高橋敏彦	新井信一						
休憩 60分													
13:05 ～ 14:40	第5会場	沿岸生物 中村宏 東京海洋大学	宮川昌志	岩礁性魚類幼稚魚放流用シェルターの開発	宮川昌志	亀山剛史	藤原宗弘	安岡かおり	松内勇貴	末永慶寛			
			中桐栄	HEPを応用して構築した予測モデルによるマダイの漁場環境評価	市瀬友啓	中桐栄	島田広昭	古林将					
			渡辺雅子	希少種ルイスハンミョウを対象とした海浜ミチゲーションと官学民協働による維持管理の重要性	渡辺雅子	大塚弘之	上月康則	大田直友	河井崇	萬宮竜典	岡田直也	中野晋	
			大牟田一美	砂質性海岸でのアカウミガメの上陸数変動に関する基礎的研究	西隆一郎	大牟田一美	相良拓也	Arther Thumbas	細谷和範				
			森本剣太郎	八代海における塩生植物の生育環境特性に関する基礎的研究	森本剣太郎	橋本なつみ	増田龍哉	滝川清					
			上村了美	秋田港生物共生型護岸における生物生息状況	上村了美	吉田潤	岡田知也	古川恵太					
休憩 10分													
14:50 ～ 16:10	第5会場	藻場 中瀬浩太 五洋建設(株)	小森裕典	離岸堤周辺におけるアマモ種子の輸送・滞留機構に関する研究	小森裕典	藤原宗弘	松内勇貴	宮川昌志	末永慶寛				
			越川義功	ヘドロが堆積した港湾における石灰灰造粒物を使ったアマモ生育基盤	越川義功	日比野忠史	吉岡一郎	出路康夫					
			佐藤仁	砂浜域の港湾構造物における藻場の持続的な形成要因	佐藤仁	山本潤	山内弘明	今林弘	山下俊彦				
			酒向章哲	函館漁港における潜堤を利用した自然環境調和型防波堤に関する研究-空撮画像を利用した漁港構造物周辺における藻場形成状況の把握-	酒向章哲	横山大介	廣部俊夫	鈴木誉久	中山学之	高橋秀則	藤井良明	鳴海日出人	
			横山大介	函館漁港における潜堤を利用した自然環境調和型防波堤に関する研究-藻場形成要因と潜堤の効果について-	横山大介	廣部俊夫	鈴木誉久	中山学之	高橋秀則	酒向章哲	秋田雄大	鳴海日出人	
16:15~16:25 第一会場 閉会挨拶 幹事長													